

ぽこ・あ・ぽこ

Poco a Poco イタリア語で「少しずつ」という意味です。

発行者 神戸婦人同協会 子供の家
社会福祉法人 兵庫県尼崎市若王寺3-16-3
〒661-0974
tel 06 6491 8953 fax 06 6498 3444
支援センター (tel. fax) 06-6491-1811
E mail (子供の家) info@kodomono-ie.org
(支援センター) candy@kodomono-ie.org
http://www.kodomono-ie.org

第37号 平成16年 4月15日 発行 URL

マラソン大会

三月七日(日)に兵庫県児童養護
連絡協議会主催のマラソン大会に参加
しました。

三月とは思えないくらい寒い一日で
した。

子どもたちは全力で走りましたが
完走はしたものの上位入賞は成りませ
んでした。

途中から豪雪となり、一面雪景色
になり、閉会式も急遽中止となってし
まいましたが、普段見ることができな
い子どもたちの姿に感動しました。



タッチ・ラグビー

西日本大会「二連覇」

三月二十一日(日)淡路島の淡路

佐野運動公園で「タッチ・ラグビー

西日本大会」が開催され、子供の家

「リトルキウイズ」も出場しました。

今回は選手の入替えもあり、新チ

ームでの試合となりました。新チ

ームという事もあり、初戦は苦戦を

しましたが、試合後もチームで話し合

いをして行きながら次々と勝ち進ん

で行き、リーグでトップになりました

た。決勝は、以前に苦戦して勝った

チームと決勝戦を迎え、やはり苦し

い戦いの中、サドンデスまで行き優

勝をつかみました。今大会は、今後

の試合に対して大きな目標を立てる

事が出来た事と思います。



東条湖おもちゃ王国

三月十四日(日)今年も東条湖お
もちゃ王国の方々よりご招待を受け、
児童四十八名、職員十名で遊びに行
って来ました。

フリーパスで子ども達は、お気に
入りの乗り物を何度も乗っていました。
特に女の子は絶叫マシーンが好
きで、気分が悪くならないかと心配
する程でした。お昼には、おもちゃ
が当たるビンゴ大会があり、「ビンゴ
・シユート」「リーチ」と言いながら
職員も子ども達と一緒に大
きな声を出し、二度もビンゴになりま
した。

また、美味しいカレーライスもご
用意して頂き、お腹も大満足でした。
遊園地に行く機会が少ない子ども達
を招待して頂き、子ども達は大喜び
でした。おもちゃ王国の皆様、本当
に有り難うございました。



Aくんの石垣島の旅



今春大学進学を決めて二月末に子供の家を退所したAくんとかねてからの約束であった沖縄・石垣島に行ってきました。これは、大学へ無事合格できたら一緒にダイビングに行こうと計画していたもので、無事に受験をパスした為実施したものでした。

石垣島はダイバーにとっては憧れの島で、世界でも有数のマンタ(オニイトマキエイ)を見ることができポイントがある場所です。

実際のところ、マンタとの遭遇率は秋がよいのですが、オフシーズンの現段階では、遭遇率はぐっと低く風の影響もあり、そのポイントにすら入れないという状況も多いとのことですが、日頃の行いが良いのか海況は安定しており、マンタとも会うこと

ができました。現地はもう夏でTシャツでいても汗ばむほどの陽気でした。日焼け止めを持っていかなかった為、季節外れの日焼けで施設に帰ってから子どもたちに「なんで焼けてるん？」と聞かれ恥ずかしかったです。Aくんにもとても喜んでもらい楽しい旅となりました。



お泊り保育

三月二十五日(木)・二十六日(金)幼児四名と職員二名は、しあわせの村で一泊二日の「お泊り保育」を行いました。雨の中、大きなリックを背おって、「いつてきまーす」と元気な声で出発しました。二十五日は神戸のこべっこランドの固定遊具で一杯使って遊び、夕方にしあわせの村に着きました。夕食のお子様ランチ

は、食べ切るのに少し時間がかかりましたが、子ども達はとても満足していました。次の日は、しあわせの村にあるアスレチックで過ごしました。足元の不安定な場所でも、しっかりとロープを握りしめて、自分のペースで前に進む事が出来ていました。子ども達は、子供の家に帰って来て直ぐにお泊り保育での楽しかった出来事を色んな職員に話していました。



フリーマーケット

三月二十八日(日)新西宮ヨットハーバーのフリーマーケットに子供の家も出店しました。子ども達(七名)は、出店の準備から後片付けまで頑

張りました。天候にも恵まれ、日焼けで子ども達の顔も赤くなっていました。売上の一万千九百八十円を今回もハッピーハウス(動物の保護施設)に寄付をする事になりました。



パン作りに挑戦

春休みに入った三月二十七日(日)子ども達十二名はレオクラブのお兄さん、お姉さんと一緒に電車にゆられて神戸まで行き、「こべっこランド」の文化教室の一室を借り切ってパン作りに挑戦しました。皆初めて経験するパン作り、最初はあまり乗り気でなく参加した児童も気が付けば

粉だらけになってパンの生地をこねていました。午後からは発酵した生地
で思い思いのパンの形にするのに夢中
になり、焼き上がった美味しそうな
パンを見て一同感激。(これは大人も
子どもも...) 美味しいパンを食べべ
たり、友達や職員のおみやげにし
たりして楽しい一日を過ごしました。



ミュージカル

三月二十一日(日)フェニックス神
戸ソングクラブの玉木さんのご招待
でミュージカルを観に小学六年生の
女の子(五名)と行ってきました。
ミュージカルは、徳島県の子供ミュ
ージカル劇団「ぴいたあばん&ていん
かあべる」の「天国からのふれぜん」と
で神戸新聞・松方ホールで行われま
した。人間としての生き方や生と死
についてのテーマで分かりやすく演じ

られていたので子ども達も興味深か
ったようです。また、ミュージカルに
は、小学生から大人まで出演してお
り、自分達と同じ年代の子や年下
の子が一生懸命に演じている姿を見
ることができ、楽しめました。

カウンセリング報告会

三月二十四日(水)、二十五日(木)の
二日間 カウンセリングの報告会が、
子供の家で行なわれ、職員が参加し
ました。この報告会は、日頃プレイ
・セラピーを受けている十六名の児
童の様子をカウンセラーの方々より
報告を受け、子ども達の情報を共有
しています。尚、子ども達は、臨床
心理士や十一名の大学院の方々にお
世話になっています。



ハッピーハウス

四月五日(月)女兒児童八名と職
員一名で大阪府豊能郡能勢町にある
動物の保護施設「ハッピー・ハウス」
に行つて来ました。施設職員に施設
内を案内して頂き、人間によつて捨
てられた猫(約二百五十頭)、犬(約
二百五十頭)、アライグマなどを見せ
て頂きました。犬や猫は、飼い主に
なつてくれる人を待っているとの事
ですが、希望者が少なく、ここで一
生を終える動物達も多いとの事です。
また、公的な補助金もなく、動物の
餌代や治療費等を確保するため、街
頭募金などもされているとの事です。
尚、フリーマーケットでの収益を寄
付させて頂きました。



子どもたちの進路

今年も、高校を卒業した子ども
ちが三名、中学を卒業した子ども
二名合計五名が節目の年となりし
た。

高校を卒業した子どもたちは、一
名が大学への進学を決め、他の二名
は就職という進路を選択しました。
就職組は各就職先での研修も始ま
り、各々の人生を自立という形でス
タートしました。

中学を卒業した子どもたちは一人
は私立高校へ、もう一人は公立高校
への進学が決まりました。

施設の子どもたち(特に施設生活
が長い子ども)は、自己肯定感も育
ちにくく、将来の夢や希望をなかな
か持てない子どもたちも多くいます。
私たちは援助者として子どもたち

が素敵な人生を送れるよう、夢や希
望が持てるようなかかわりをしてい
かなければならないと痛感しています。
子供の家を退所した子どもたちに
多くの幸がありますように祈ります。



感謝

春は、出会いの季節であるのと同じに別れの季節でもあります。子供の家でも三月で退職される方たちが数名います。

感謝の気持ちを込めて名前を載せさせていただきます。

厨房職員

佐久間喜久子 調理員
谷口 幸一 栄養士
五十嵐 美乃 調理員

こども家庭支援センター

キャンデー

守屋 るか 心理相談員(非常勤)
森井 昌子 相談員 (非常勤)
神野 カオル 相談員 (非常勤)



みなさまのご厚意に 心から感謝申し上げます

寄贈 (十一月～三月まで)

- 友愛企画 様
- こどもの本の店 電話館 様
- 山田 政明 様
- 橋岡 諭紀 様
- 東洋水産(株)品質保証部 様
- 福持 岩雄 様
- 大東農業協同組合 様
- シャトレーゼ御園店 様
- 日本酒類販売(株) 様
- NPO法人 高志会
- 伊関 秀美 様
- 岡野 博 様
- 阪本 宝玲 様
- 伊丹市社会福祉協議会 様
- (株)サン・フレバー 様
- 日本鏡餅組合
- 理事長 新保 誠介 様
- 阪神ヤクルト販売(株) 様
- 尼崎すし商組合 様
- 西宮友の会 様
- ワイルドメイト 様
- (株)アイランド 栗飯原 誠一 様
- 育成調理師専門学校 様
- 里見 靖子 様
- (有)大黒屋食品 様
- ウインドハウス 世古 様
- 三井住友海上火災保険(株) 様
- 東 秀信 様
- 加藤産業(株) 様
- 太田 和義 様

- 寺澤 晴美 様
- 浜戸 慶子 様
- 神戸新聞社 様
- 喫茶 四季 乾 順子 様
- フタバインターナショナル

トレード株式会社 様

- ORIENTAL MOON 様
- 炭本 登志子 様
- 川中 梨津子 様
- テンピュール・ジャパン 様
- 萩原 朋子 様
- 北村 知佐 様
- 宮本 剛 様
- 太田 晃幸 様

寄付 (十一月～三月まで)

- 若王寺地区児童健全育成の会 田口 武雄 様
- 指田 認 様
- 高木 繁 様
- 曾和 直榮 様
- 谷口 純世 様
- 園田協会 様
- 社会福祉法人 園田支部 様
- 尼崎市社会福祉協議会
- 宮本 暢二 様
- 北谷 久恵 様
- 百合学院 様
- 活水中学校高等学校 様
- 介護センターさくら 代表 井上 啓子 様
- 津久井 進 様
- ダイセル化学労働組合 神崎支部 様

- 聖和大学附属幼稚園 様

ボランティアに来て下さった方々

(十一月～三月まで)

- 登録ボランティアの皆様
- 尼崎レオクラブの皆様
- お話ボランティア
- ジオジオの会の皆様
- 金光教尼崎教会の皆様
- 紙芝居ボランティア
- 古橋 りえ 様
- 美容奉仕 TWIN'Sの皆様
- 美容奉仕 ゆりか美容室の皆様
- (以上 順不同)

ありがとうございました。

編集後記

四月も半ばに入り、満開に咲いた桜が緑の葉をだしました。三月まで幼稚園に通っていた子どもが、小学校に入学をし、大きなランドセルを背負って毎日通っています。一人では何も出来なかつた子ども達が、一日一日成長していったのだと改めて実感しました。

私達職員は、毎日何気なくすごしながらも常に子ども達の見本であるのだと心に留めています。でも、子どもから学ぶ事はたくさんあります。日々子ども達と一緒に成長していけたらと思っています。
